

授業科目名	地域創生論	担当教員	古賀 弥生 井上 芳郎
必修の区分	必修		
単位数	2 単位		
授業の方法	講義		
開講年次	2 年第 3 クォーター		
講義内容	地域創生とは、人口減少と都市への人口集中、少子高齢化など地域社会が抱える課題に対応し、地域がその個性を活かしながら魅力を高めていく取り組みを指す。地域創生の取り組みは、経済と文化芸術の両面からのアプローチが考えられ、地域に関わる人々の主体的な活動により支えられるものである。この授業では、兵庫県内はもとより全国、海外も含めた地域創生事例を取り上げ、経済と文化を両輪とした地域の持続可能な発展を支える活動について学ぶ。		
到達目標	・ 日本各地及び但馬地域における地域課題について、概要を説明できる。 ・ 地域経済の活性化と芸術文化の関わりについて、事例を挙げて説明できる。 ・ 特定の地域について、課題の分析とその解決策の提案ができる。		
授業計画	1. 地域創生とはなにか（古賀・井上） 言葉の定義と地域創生に関するキーワードを知る 2. まち・ひと・しごと創生総合戦略について（井上） 行政による地域創生施策の現状と課題を学ぶ 3. 地域創生とまちづくり（井上） 地域産業振興、企業誘致等による地域創生の事例とその背景を学ぶ 4. 地域創生とひとづくり（井上） 大学の役割と地域創生の担い手育成の重要性を学ぶ 5. 地域創生としごとづくり（井上） 地域企業、金融機関による地域創生への関わりについて知る 6. 文化芸術の取り組みと地域創生（古賀） 「創造的な地域」の事例から、文化芸術の力を活用した地域創生策について学ぶ。 7. 創造都市論（古賀） 地域政策の中核に文化芸術のクリエイティビティを位置付ける創造都市論の概念を学び、経済活性化にとどまらない地域発展のあり方を考える 8. 各地での地域創生の取り組み（古賀） 受講生の地元における地域創生と文化芸術に関する取り組みを調査する。 9. 但馬地域の地域課題と地域資源（古賀・井上） 但馬地域における課題と資源に関する情報収集と整理を行う（グループワーク） 10. 但馬地域の地域創生を考える①（古賀・井上） 但馬地域における特定の課題にフォーカスし、その解決策に関する提案を行う（グループワーク） 11. 但馬地域の地域創生を考える②（古賀・井上） 但馬地域における地域課題とその解決策に関するプレゼンテーションの準備を行う（グループワーク） 12. 但馬地域の地域創生を考える③・総括（古賀・井上） グループで取り組んだ活動のプレゼンテーションを行い、地域創生に取り組むためのポイントをまとめる		

事前・事後 学習	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎回の授業テーマに関連したキーワードを提示するので事前に文献等で学習すること。</li> <li>・次の講義の前に、配布したプリントや参考資料を用いて前回の授業内容を復習のこと。</li> </ul>
テキスト	なし。各回の授業において資料を配付する
参考文献	授業内で適宜紹介する
成績評価 の 基 準	授業内で実施する小レポート（60%）、課題レポート（30%）、プレゼンテーション（10%）により評価する
履修上の注意 履修要件	
実践的教育	該当しない。
備考欄	